



さいたま市岩槻区を拠点とし、埼玉県で健康住宅を建てていらっしゃる石山工業所さん。住まい手の幸せを追求し続け、全館空調システムを導入した「体感モデルハウス」を建設されました。今号では、社長の健一さんと、設計室長の妻・園美さんインタビューをご紹介します。

埼玉県で90年以上家づくりを続ける 石山工業所石山ご夫妻インタビュー

栲徳スタッフが選ぶ「私が好きな埼玉県のお薦めスポット」VoL 041

「まるで旅した気分!北欧を感じられる場所」編 2

2020年3月号にて「ムーミンバレーパーク」をご紹介しましたが、埼玉県には北欧を感じられる素敵な場所がもう一つあります。自然と調和した温かみのある北欧デザインを楽しんで頂ければと思います。

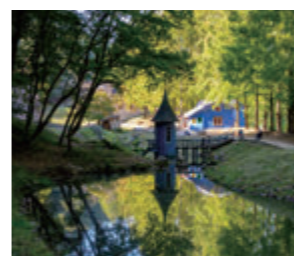
広報・企画チーム

小淵 美紀



トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園

埼玉県飯能市大字阿須 893 番地の 1



「ムーミン」の作家で知られるトーベ・ヤンソンの想いがちりばめられ、開園から 20 年を過ぎてもおお、たくさんの方に愛されている公園です。

おすすめは「森の家」で、1 階はトーベ・ヤンソンに関する資料展示コーナー、2 階は自由に読書を楽しめる図書コーナーがあります。飯能の特産「西川材」のヒノキの丸太を使用した波打つ壁が印象的です。(写真下側) 土日祝は、日没～ 21 時までライトアップが実施され、幻想的な雰囲気を楽しめるかと思ひます。

「飯能市新しい生活様式安心宣言」に基づき、感染症予防対策を徹底して運営されています。

ゆったりとお出かけしたいとき、ご家族で満足していただけそうなオススメの公園です。

栲徳は創業明治38年、木と共に1世紀

経営理念・より良い住環境をつくり手と共に住まい手へ…

人々の暮らしの中で木は常に人と密接した存在として必要不可欠なものです。目には見えない様々な場所で形を変え、人々の暮らしを支えています。家も木が形を変え、生活に密着しているもののひとつです。寝食を共にする家族の中で共有する最も身近な存在といえるでしょう。私たちは木を通じて、より良い環境を目指して前進する皆様を全力で応援することに日々精進を怠らず皆様と共に歩み続けます。



■会社名の由来

創業者初代星野徳次郎が浦和にあった栲屋という材木商で修行した後、大宮で店を出すにあたって、修行した店の屋号と本名の一字を合わせて「栲徳」としたものです。



株式会社 栲徳

www.masutoku.jp

■本社

〒330-0804 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-697

TEL:048(658)5600 FAX:048(658)5605 e-mail:masutoku@masutoku.jp

■大宮営業所

〒330-0804 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-697

TEL:048(658)5600 FAX:048(658)5605

■伊奈配送センター

〒362-0811 埼玉県北足立郡伊奈町西小針6-127

TEL:048(729)2000 FAX:048(729)2001

特集

石山工業所さんインタビュー

今までも、これからも、地域で顔が見えるお付き合い。

石山さんご夫婦が考える「幸せな暮らし」。

「家は、そこに住まう家族を守っている。その家が生涯を全うするまでを見届けるのが、工務店の仕事だ。」

先代から受け継いだこの言葉を胸に、埼玉県で90年以上家づくりを続け、私で3代目になります。

せっかく家を建てても、夏は暑くて冬は寒かったり、結露などに悩まされたりして、健康でなくなったら、幸せには暮らせません。ですので、自然素材を使った人に優しい、快適な家に住んで頂くことが、ご家族の幸せにつながると考えています。(健一さん)

奥様が笑顔になれる家は、家族みんなが幸せになれると考えています。私自身も3人の子育てをしながら設計の仕事が続けてきたので、その経験を元に、家事動線にもこだわった設計をさせて頂いています。(園美さん)

2019年11月、体感モデルハウスオープン!

そんな私たちの想いを形にする一つの方法として、「全館空調を体感できるモデルハウスを建てたい」という希望を持っていました。全館空調があれば、家中どこにいても、夏は涼しく・冬は暖かく過ごすごことができ、結露によるカビなどの心配も減って、快適に暮らすことができます。

全館空調に関するセミナーなどにも参加して準備を進め、一昨年ついに完成することができました。お子さまのいるご家族を想定し、家事が楽になるお手伝いが少しでもできればと、家事動線や収納の配置にもこだわっています。

全館空調システムはもちろん、モデルハウスの建具、床、水回り、サッシなど、全体的に桧徳さんにお願いをしました。

体感モデルハウスは、桧徳も関わらせていただきました!

園美さんより、「中2階の窓は、日常の景色を絵のように飾るイメージにしたい」とのご要望を受け、桧徳では、景観を損ねないよう網無しで、全館空調システムとも相性抜群な樹脂サッシをご提案させて頂きました。その他、フローリング、玄関庇、キッチン等も納めさせて頂きました。



体感モデルハウスのご紹介。



中2階下の土間収納。お子さまの遊び道具や、学習用具などが収納可。



1階リビング。無垢フローリングなので、床で過ごしても心地良い。



キッチンから、ダイニング、リビング、中2階を見渡せます。



中2階の多目的スペース。お子さまが遊ぶのにも最適です。

全館空調システム「風運時」

全館空調システムは、小屋裏に1坪ほどの大きさの蓄熱室を設け、エアコン1台で加熱・冷却した空気を溜めこみ、1階用と2階用のファンで各部屋に送り込みます。

冬は温かい・夏は涼しい空気が家の中を流れ、家中が一定の温度で保たれることにより、人体にリスクを及ぼすヒートショックを抑制できます。



日本アクア 全館空調システム「風運時」



エンジニアチームリーダー 磯前 浩平

家族と自宅過ごす時間が増えています。その家の居心地の良さは、「家の性能」にも左右されると思っています。「家にいることが幸せ」「もっと家で過ごしたい」と思ってもらえるような家づくりを、工務店様と一緒に取り組ませて頂きたいです。

今後、家づくりと人づくりに邁進します。

今はインターネットで、顔を見ることなく簡単に安く物が買える時代ですが、私は、桧徳さん含め、家づくりを担う方たちと意見を交わしながら、共存・共栄していきたいと考えています。桧徳さんとはもう50年以上のお付き合いになりますので、もう家族の一員くらいの存在です。

当社で家を建てて頂いたお施主様とも、家を建ててからスタートした、顔が見えるお付き合いを続けています。先日、お施主様が事務所へ顔を見せに来てくださいました。新築した頃は小さかったお子さまが成長した姿を見ると、感動もひとしおです。私たちは家づくりをしていると同時に、人づくりもしているのだと思っています。

最近のモデルハウス事情を、伺いました。

「コロナ禍で感じたことは、私たちの場合はオンライン対応よりも、お客様とお会いしてお話をするほうが、成約率が高いということです。モデルハウスを見ながら予算やご要望に対する具体的なお話を進めていくと、お客様の中で現実的なイメージが湧くようで、土地探し、事前のローン審査という流れになりやすいです。」

昨年4月の緊急事態宣言解除後は、モデルハウスへの来場も増えていきます。



園美さん

この手描きチラシは10年以上続けていて、「温かみがある」とお客様から好評頂いています。

全館空調システムや樹脂サッシのご相談は、お気軽に桧徳までどうぞ!

編集後記

モデルハウスに取材に伺った12月上旬、曇りとても寒い日だったのですが、玄関に入った瞬間に感じるふわっとした暖かさで、全館空調の魅力をすぐに体感することができました。

お話し好きの健一さんに、柔らかな雰囲気園美さん。地域で長い間愛されるのには、健康住宅に対するこだわりはもちろんのこと、ご夫婦のお人柄のおかげでもあるのだな、と感じました。

横森雅子